

外国人の雇用労働に係る統計調査 の実施について

外国人雇用実態調査の調査計画について

厚生労働省 職業安定局
外国人雇用対策課

外国人雇用実態調査の調査計画（1）

1. 名称

外国人雇用実態調査

2. 調査目的

外国人労働者を雇用する事業所における外国人労働者の雇用形態、賃金等の雇用管理の状況及び当該事業所の外国人労働者の学歴、入職経路、前職に関する事項等について、その実態等を産業別、規模別、在留資格別等に明らかにするとともに、今後の外国人雇用対策立案の基礎資料とする。

3. 調査対象

（1）事業所及び労働者

外国人労働者を雇用する事業所（約9,200事業所）

当該事業所に雇用される外国人常用労働者（約43,500人）

*事業所は、雇用保険被保険者5人以上で、かつ、外国人労働者を1人以上雇用している民営事業所に限る。

（2）調査対象範囲

全国の、日本標準産業分類に掲げる18産業大分類。

A農業、林業、B漁業、C鉱業、採石業、砂利採取業、D建設業、E製造業、
F電気・ガス・熱供給・水道業、G情報通信業、H運輸業、郵便業、I卸売業、小売業、
J金融業、保険業、K不動産業、物品賃貸業、L学術研究、専門・技術サービス業、
M宿泊業、飲食サービス業、N生活関連サービス業、娯楽業、O教育、学習支援業、P医療、福祉、
Q複合サービス事業、Rサービス業（他に分類されないもの）〈外国公務を除く。〉

外国人雇用実態調査の調査計画（2）

4. 抽出の方法

（1）事業所の抽出

産業（18区分）、事業所規模（5区分）、外国人労働者規模（2区分）別に層化し、層化無作為抽出による。ただし、外国人労働者規模500人以上の層は全数を対象とする。

*賃金構造基本統計調査の対象事業所との重複是正を可能な範囲で行う。

*事業所規模の区分は、5～29人、30～99人、100～499人、500～999人、1,000人～の5区分。

（2）労働者の抽出

事業所を1次抽出単位、外国人労働者を第2次抽出単位とする層化無作為抽出による。事業所内の外国人労働者抽出数は、事業所内の外国人常用労働者数の規模に応じて、1～9人までは全数、10人以上は10人とする。

5. 目標精度

事業所票：産業別（事業所規模計）・事業所規模別（産業計）について原則5%以内とする。

労働者票：産業別（事業所規模計）・事業所規模別（産業計）について原則6%以内とする。

*外国人労働者500人以上の事業所は全数を対象としているため、同1～499人の事業所について設定している。なお、層によって母集団中の事業所数が少なく確保できるサンプルサイズが限られること等により、一部、目標精度が確保できない区分が生じることがある。

6. 回収率

事業所調査について50%、労働者調査について30%を想定している。

外国人雇用実態調査の調査計画（3）

7. 報告を求める事項（詳細は次ページ）

（1）事業所調査

- ・事業所の属性情報
- ・雇用する労働者の属性情報、現在の雇用状況

（2）労働者調査

- ・外国人特有の属性情報
- ・入職経路、現在の状況

*労働者票に関しては、毎年調査する基幹的な項目、3年周期で調査する項目に整理し、1年目は前職の状況、2年目は生活状況、3年目は現在の雇用状況等について調査する。

8. 調査方法

事業所票：対象事業所に調査票を郵送して配布する。郵送又はオンラインで回答を受け付ける。

労働者票：対象事業所に調査票を郵送し、対象事業所から労働者に配布する。郵送又はオンラインで回答を受け付ける。

やさしい日本語のほか、英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語の5言語での回答を受け付ける。

設問数： 事業所票 11問

労働者票 毎年項目：23問

周期項目：1年目8問、2年目9問、3年目4問

9. 実施時期等

報告の基準となる期日：9月30日

調査票発送：9月末

調査票の回収：10月1日から11月30日

調査結果の公表：調査から1年以内

外国人雇用実態調査の調査項目概要

事業所票の主な調査項目

☆事業所の属性情報

企業全体の常用労働者数
事業内容
在留資格別常用労働者数 等

☆雇用する労働者の属性情報

性
年齢
最終学歴
在留資格

☆現在の雇用状況

雇用形態
就業形態
勤続年数
役職
職種
労働日数・時間、賃金

労働者票の主な調査項目（毎年）

☆外国人の属性情報

性
出生年月
職種
在留資格
出生地
学歴(母国)
学歴(日本)
国内就労期間
母語
日本語能力
配偶者の有無 等

☆入職経路

入職前居住地
入職経路
入国費用負担者
入国までに要した費用
入国までに要した期間
仕事に就く上でのトラブル 等

労働者票の主な調査項目（3年ごと）

☆前職の状況（1年目）

前職の有無・職種
前職との収入の増減
前職の勤務地 等

☆生活状況（2年目）

配偶者の就労状況
子どもの有無
世帯収入
仕送り 等

☆現在の雇用状況（3年目）

転職希望の有無
副業の有無
訓練・自己啓発の有無

【参考】労働者調査票のイメージ

令和5年 外国人雇用実態調査 (労働者調査票)

厚生労働省

◆オンラインは5言語あります◆

- ① 日本語、
- ② 英語 (English)、
- ③ 中国語 (中文)、
- ④ ベトナム語 (tiếng Việt)、
- ⑤ ポルトガル語 (português)



事業所コード				
X	X	X	X	X
個人一連番号				
A	X	X		

- 調査の結果は、これからの政策を考えるための大事な情報になるため、回答します。
- 調査票に答えたことは、統計以外の目的に使用したり、他に漏らすことは、お本当のことを書いてください。会社の人が答えを知ることはありません。
- 基本的に、2023年9月30日時点の実態を書いてください。
- 質問を読んで、あてはまる番号にチェック または 数字を書いてください。手は、質問ごとに決まっています。1つだけのときも、あてはまるものすべてのとめます。
- わからない質問は答えなくていいです。人に聞かなくて自分でわかる範囲でいいです。
- 書き終わった調査票は、会社の人にわたさなくてください。別添の返信用封筒2023年11月30日までに送ってください。オンラインで答えた人は、紙の調査票なくていいです。

1. あなたのことについて教えてください

Q1 あなたの性別は次のうちどれですか。(あてはまるもの1つだけ)

1. 男 2. 女

Q2 あなたはいつ生まれましたか。生まれた年月を教えてください。(数字を書いてください)

(西暦) 年 月

Q3 今の仕事はどんな内容ですか。(あてはまるもの1つだけ)

<input type="checkbox"/> 1. 管理的な仕事 (例: 会社役員、管理職) <input type="checkbox"/> 2. 情報処理・通信技術者 (ITエンジニア) <input type="checkbox"/> 3. 保健師、助産師、看護師 <input type="checkbox"/> 4. ケアマネージャー <input type="checkbox"/> 5. 通訳・翻訳の仕事 <input type="checkbox"/> 6. そのほかの専門的・技術的な仕事 (例: 研究者、医師、教員)	<input type="checkbox"/> 7. 貿易事務 <input type="checkbox"/> 8. そのほかの事務の仕事 (例: 事務員、秘書) <input type="checkbox"/> 9. 販売の仕事 (例: 店員、営業) <input type="checkbox"/> 10. 介護職員 <input type="checkbox"/> 11. そのほかのサービスの仕事 (例: 家事労働、接客、調理)	<input type="checkbox"/> 12. 保安の仕事 (例: 警備員) <input type="checkbox"/> 13. 農林漁業の仕事 <input type="checkbox"/> 14. 生産工程の仕事 (例: 工場で働く) <input type="checkbox"/> 15. 輸送・機械運転の仕事 (例: トラック運転手、バス運転手)	<input type="checkbox"/> 16. 建設・探掘の仕事 <input type="checkbox"/> 17. 運搬・清掃・包装等の仕事 (例: 倉庫作業、フードデリバリー、宅配、包装 (ラッピング) の仕事) <input type="checkbox"/> 18. その他、わからない
---	--	--	---

Q4 あなたの今の在留資格を教えてください。
(Q5の下にある「在留資格一覧」から、あてはまる番号を選んで、書いてください。)

Q5 あなたは在留資格を変えたことがありますか。
変えたことがある場合、1つ前の在留資格を教えてください。
(「下」にある「在留資格一覧」から、あてはまる番号を選んで、書いてください。)

1. 変えていない 2. 変えた (1つ前の在留資格の番号)

01. 教授 02. 芸術 03. 宗教 04. 報道 05. 高度専門職 06. 経営・管理 07. 法律・会計業務 08. 医療 09. 研究 10. 教育 11. 技術・人文知識・国際業務	12. 企業内転勤 13. 介護 14. 興行 15. 技能 16. 特定技能1号 17. 特定技能2号 18. 技能実習1号 19. 技能実習2号 20. 技能実習3号 21. 文化活動 22. 短期滞在	23. 留学 24. 研修 25. 家族滞在 26. 特定活動 27. 永住者 28. 日本人の配偶者等 29. 永住者の配偶者等 30. 定住者 31. その他
---	---	---

Q6 あなたの国籍・地域は次のうちどれですか。(あてはまるもの1つだけ)

<input type="checkbox"/> 1. 中国 (香港・マカオ含む) <input type="checkbox"/> 2. 韓国 <input type="checkbox"/> 3. 台湾 <input type="checkbox"/> 4. ベトナム <input type="checkbox"/> 5. フィリピン <input type="checkbox"/> 6. ネパール <input type="checkbox"/> 7. インドネシア <input type="checkbox"/> 8. タイ	<input type="checkbox"/> 9. ミャンマー <input type="checkbox"/> 10. インド <input type="checkbox"/> 11. スリランカ <input type="checkbox"/> 12. カンボジア <input type="checkbox"/> 13. モンゴル <input type="checkbox"/> 14. ブラジル <input type="checkbox"/> 15. ベルギー <input type="checkbox"/> 16. アメリカ合衆国	<input type="checkbox"/> 17. カナダ <input type="checkbox"/> 18. イギリス <input type="checkbox"/> 19. フランス <input type="checkbox"/> 20. ドイツ <input type="checkbox"/> 21. イタリア <input type="checkbox"/> 22. その他 (具体的な国・地域名:)
--	--	---

Q7 あなたはどこで生まれましたか。(あてはまるもの1つだけ)

1. 日本 ⇒ Q9へ 2. 国籍・地域と同じ ⇒ Q8へ 3. 1, 2以外の国・地域 ⇒ Q8へ

Q8 (Q7で「2」または「3」を選んだのみ) あなたは日本以外の国(国名含む)で、卒業した学校がありますか。ある場合、卒業した学校は次のうちどれですか。

卒業した学校がない場合	
<input type="checkbox"/> 1. 卒業した学校はない	
卒業した学校がある場合 (あてはまるものすべて)	
<input type="checkbox"/> 2. 小学校、中学校 <input type="checkbox"/> 3. 中学校卒業後に入学した職業訓練校 <input type="checkbox"/> 4. 高校 <input type="checkbox"/> 5. 専門学校、高校卒業後に入学した職業訓練校	<input type="checkbox"/> 6. 短期大学 <input type="checkbox"/> 7. 大学 <input type="checkbox"/> 8. 大学院 <input type="checkbox"/> 9. その他

Q9 あなたは今、日本で学校に通っていますか。

通っていない場合

1. 通っていない

通っている場合 (あてはまるもの1つだけ)

※複数ある場合は、受講時間が最も長い学校を選んでください

<input type="checkbox"/> 2. 中学校 <input type="checkbox"/> 3. 高校	<input type="checkbox"/> 4. 日本語学校 (注) <input type="checkbox"/> 5. 専門学校	<input type="checkbox"/> 6. 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 7. 短期大学	<input type="checkbox"/> 8. 大学 <input type="checkbox"/> 9. 大学院
---	---	--	---

(注) 市や町が行っている日本語教室は入りません。

Q10 あなたは日本で卒業した学校がありますか。

卒業した学校がない場合

1. 卒業した学校はない

卒業した学校がある場合 (あてはまるものすべて)

<input type="checkbox"/> 2. 小学校、中学校 <input type="checkbox"/> 3. 高校	<input type="checkbox"/> 4. 日本語学校 (注) <input type="checkbox"/> 5. 専門学校	<input type="checkbox"/> 6. 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 7. 短期大学	<input type="checkbox"/> 8. 大学 <input type="checkbox"/> 9. 大学院
---	---	--	---

(注) 市や町が行っている日本語教室は入りません。

Q11 あなたが日本で働いている期間は合計するとどのくらいですか。(あてはまるもの1つだけ)
(注) 学生アルバイト(昼間は学校に通い、授業がない時にパートタイムで働くこと)の期間も入りません。※、学生アルバイトをしている人は「1. 学生アルバイトのみ」を選んでください。

1. 学生アルバイトのみ

<input type="checkbox"/> 2. 1年未満 <input type="checkbox"/> 3. 1年以上3年未満	<input type="checkbox"/> 4. 3年以上5年未満 <input type="checkbox"/> 5. 5年以上10年未満	<input type="checkbox"/> 6. 10年以上20年未満 <input type="checkbox"/> 7. 20年以上30年未満	<input type="checkbox"/> 8. 30年以上
--	---	--	-----------------------------------

【参考】外国人の雇用状況に係る統計調査の新設に関する研究会委員名簿

委員名簿

氏名（五十音順）	所属・肩書等
神林 龍	■ 一橋大学 経済研究所 教授
是川 夕	■ 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 部長
酒井 正	■ 法政大学 経済学部 教授
佐藤 香	■ 東京大学 社会科学研究所 教授
樋田 勉	■ 獨協大学 経済学部 教授
友原 章典	■ 青山学院大学 国際政治経済学部 教授
林 玲子	■ 国立社会保障・人口問題研究所 副所長
樋口 美雄 (座長)	■ 独立行政法人労働政策研究・研修機構 理事長
元山 齊	■ 青山学院大学 経済学部 教授
山口 壘	■ 独立行政法人労働政策研究・研修機構 研究員

元山委員は令和4年8月まで

※ オブザーバー

総務省 政策統括官（統計制度担当）付経済統計担当統計審査官室

出入国在留管理庁 政策課

厚生労働省 職業安定局雇用政策課、政策統括官（統計・情報政策、労使関係担当）付審査解析室